

江東区議団の区民アンケートに2300通を超える回答 「くらし向き悪くなった」6割超



日本共産党区議団が4月中旬から実施している「江東区民アンケート」に6月末現在2300通を超える回答が寄せられています。

くらし向きについて

6割を超える方が「苦しくなった」と回答。その主な理由として、「年金の減少」「消費税の増税」「社会保障の負担増」「公共料金の負担増」をあげています。

4月からの消費税の増税について

増税やめるべきと答えた方は全体の4割。社会保障充実のために必要と答えた方も4割でした。しかし、国の今年度予算では、社会保障の充実に充てられたのは消費税増税分の1割にすぎず、増税分のほとんどが大企業減税や巨大開発・軍拡予

算に流用され、区民の願いに逆行しています。日本共産党は、ムダ遣いの一掃と「応能負担」の原則に立った税制改革等で、消費税に頼らない社会保障の財源確保策を示しています。

原発の今後について

「即時ゼロ」3割、「段階的に減らし将来的にはゼロ」が4割を占めたのに対し、「段階的に減らす」が一定の比率は維持。「現状を維持」はそれぞれ

れ1割。寄せられた意見の中では「福島原発事故」でも完全に対応が出来ていないのに、他国へ売るだの再稼働などこんどもない。原発反対」などの意見が多くありました。

東京五輪・パラリンピックについて

何を望みますか？との設問に「コンパクトで環境重視」と答えた方は6割。一方、「観光振興」や「港湾・空港等大型開発中心」と答えた方は1割でした。

カジノの臨海部誘致について

「賛成」と答えた方は

国保料・後期高齢者保険料の値上げについて

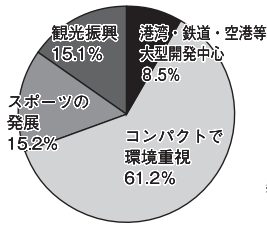
「値上げは止めて」と答えた方は7割を超え、寄せられた意見では「少ない年金がさらにひき下げられたのに、後期高齢者医療保険料の値上げは納得出来ない」など多数の意見が寄せられました。

原子力発電の今後について

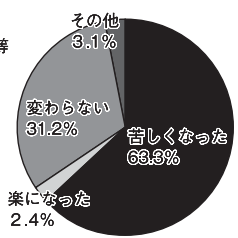
現状を維持4.4%、段階的に減らす一定の比率は維持16.1%、段階的に減らし将来はゼロ41.9%

改善してほしいものなどについて
自由記述欄に寄せられた意見の中で最も多かったのは特養ホームなど介護施設の増設でした。さらに、液化化対策や住宅の耐震化、認可保育園の増設、教育費負担の軽減、ブラック企業の根絶など、街の改善要望についても多数の意見をいただきました。

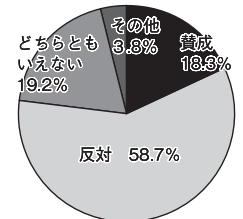
2020年東京オリンピック・パラリンピックに何を望みますか



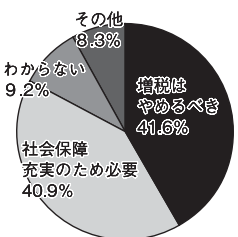
くらし向きについて



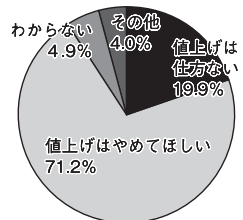
賭博場・カジノの臨海部への誘致計画について



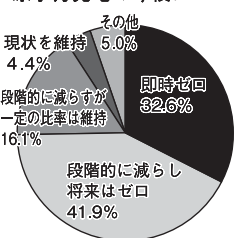
4月からの消費税増税について



国保料と後期高齢者医療保険料の値上げについて



原子力発電の今後について



どんなことでもお気軽にご相談ください

生活・法律相談案内

あいつえお順



区議会議員
赤羽 目たみお
江東区石島九一五
☎ 56651-1516
第2水曜 午後6時半



区議会議員
大つき かおり
江東区桜川一六七一三
☎ 36451-2764
第4木曜 午後6時半



区議会議員
きくち 幸江
江東区大島一三七一六
☎ 36851-7844
第3木曜 午後6時半



区議会議員
斉藤 信行
江東区東陽一六六一九
☎ 36441-7290
第2木曜 午後6時半



区議会議員
正保 みきお
江東区北砂四一三四一
☎ 36401-4376
第3木曜 午後6時



区議会議員
すがや 俊一
江東区大島五一四八一〇
☎ 36831-0745
第4木曜 午後7時



区議会議員
そえや 良夫
江東区東砂七一〇一一四
☎ 56831-8185
第3金曜 午後7時